新华网 新闻

H5N6 感染妊婦帝王切開で出産 広東 CDC：ウィルスに変異無し

新华网 news.xinhuanet.com 2016-01-06 09:54:39 来源： 广州日报

専門家は活禽の購入・屠殺の習慣を改めよと再三呼びかけているが（資料写真）。 記者 顧展旭撮影

年末年始に **H5N6** で一人死亡一人重症 省 **CDC**：ヒトヒト感染へのウィルス変異は見られず

冬春の季節は、鳥インフルエンザの発症が増えるが、**H7N9** はスローダウンしているが、**H5N6** がまた『攪乱』しにやって来た。 ——年末年始の **2015** 年 **12** 月 **29** 日と **2016** 年 **01** 月 **01** 日、広東省の深圳と肇慶で **H5N6** 患者 **2** 名が発生し、**1** 名は死亡、**1** 名は重症となった。 現在、全世界で発見された **H5N6** 患者中、**3** 例が広東省で見つかっている。

昨日午後、省疾病管理センターの主席専門家で、伝染病予防所の何剣峰所長は、メディアに対し、二人は、いずれも **H5N6** ウィルスの偶発的散発的患者であり、いまだヒトヒト間への感染をするウィルス変異は見つかっていない。 感染予防のキーは、活禽との濃厚接触を減らすことだと発表した。

文/広州日報記者 何雪華 通信員 粤康信

昨年 **12** 月 **29** 日、深圳市は **H5N6** 患者 **1** 名を報告、患者は呉＊さん、**26** 歳女性で、深圳市宝安区居住者。呉さんは、12 月 **24** 日に発症したが速やかには医師にかからず、12 月 29 日になって **H5N6** ウィルスに感染していることが確定診断され、深圳の定点医院に入院した時にはすでに危篤状態であり、**12** 月 **30** 日に治療の甲斐なく死亡した。

本年 **01** 月 **01** 日、肇慶市が **H5N6** 患者 **1** 名を報告、患者は何＊さん、**40** 歳女性で、肇慶市端州区在住。何＊さんは、発症後末端の医院に二日間かかり、病状が悪化したのちに肇慶市人民医院の **ICU** に転送されたが、現在の状態は重症。 何さんが妊産婦であり、**H5N6** 感染後に帝王切開による出産を余儀なくされたことが周囲の同情を集めた。

ウィルスは『凶悪』 患者は 2 日にして『肺が完全に白肺化』

かつて、人々を旋律させたのは **H7N9** で、病死率は **40**%だった； これに比し **H5N6** は更に『凶悪』だ。データによれば、全世界出はこれまでに **6** 人が **H5N6** ウィルス感染患者として確定診断されており、全てが中国で確診去れている。 うち **1** 例は四川省、**2** 例は雲南省、**3** 例が広東省となっている。

広東省は、最も早い **2014** 年 **12** 月 **15** 日に患者が発見され、広州市疾病管理センターが最初に **H5N6** を検出し、広州市番禺の **58** 歳男性丘＊さんが、全世界初の **H5N6** ウィルスへの感染患者として確認された後、広州医科大学附属第一医院に転送され、**1** か月に及ぶ全力での治療により治癒し、退院している。

広東省の医師たちによる **H5N6** 患者 **3** 人の臨床記述によれば、

重症肺炎の検出から始まり、患者たちの肺には影が見つかり、**1** 日のうちに肺が白くなりだし、**2** 日目には『肺が完全に白肺化』している。 深圳の患者は **12** 月 **24** 日に発症し、僅か **7** 日間で **12** 月 **30** 日に死亡しているが、患者 **3** 人の重症肺炎の進展は、非常に早く、**H7N9** と比較してもより速い。

共通する特徴 全員に活禽市場暴露歴

ウィルスはどこから来たのかといえば､3 人の患者には全て活禽或は活禽市場での暴露歴があったのだ。

最初の丘＊さんは、長期にわたる喫煙と結腸癌の手術をうけており、一度食材市場にゆき鶏を購入してこれを食べていたが、帰宅途中に雨に降られたのが、感染発症過程の始まりだった。 第二例の患者、深圳市の呉＊さんは、市場で生きている家鴨を購入してから帰宅していた。生物情報学の角度から、呉＊さんは、活禽市場或は場外環境に接触して感染した。 第三例の患者、肇慶の何＊さんも、やはり発症前に活禽

市場で買い物をしていた。 疾病管理部門は関連環境サンプル中から **H5** ウィルスを検出している。

パニックになる必要はない 患者は偶発的でヒトヒト感染ではない

連続して二人が **H5N6** ウィルスに感染したが、これは **H5N6** 鳥インフルエンザウィルスが既に種族姦の障壁を越えて人に感染を引き起こしたものなんか？

これに対して、何剣峰医師は「**H5N6** は既に優勢なインフルエンザウィルス（株）となっていて、ウィルスは時々人に感染するようになった」と語る。 ただし、人々はパニックになる必要はない。 これまで、分子生物学により広東省の **H5N6** は典型的な鳥インフルエンザウィルスに属しており、キーとなる遺伝子にはまだ持続的なヒトヒト感染をする能力を獲得するまでには変異していない。「但し確実に人に感染をしていることは注意に値する」。

このほか、広東省の患者 **3** 人から、**H5N6** が偶発的にヒト感染したもので、ヒトヒト間感染をするような根本的変異はまだ発生していない。

最初の丘＊さんの濃厚接触者全員には異常が見られていない； 第 **2** 例の呉＊さんの濃厚接触者グループも発症したものがいない；第 **3** 例の **64** 名の濃厚接触者と市場の **5** 人の従業員もまたこれまでに異常は見られていない。

予防のカギは活禽との濃厚接触を減らすこと

広東省の専門家グループは：**1**～**2** 月は、鳥インフルエンザがヒト間で伝播するリスクは比較的低いが、**H5N6** と **H7N9** 等の偶発事案が見つかる可能性は排除できないとしている。 では、個人は如何にして **H5N6** への感染を有効に予防できるのか？ 何剣峰は、活禽との濃厚接触を減らすことだという。

彼は、広東省で患者が多発してはいるが、これは『広東省がもっとも危険だ』ということを意味してはいないという。 広東省の原因不明重症肺炎患者のモニタリングが奏功していること、ウィルスの感染源をしっかりと遡れること、患者の追跡ができることで、広東省の患者発見能力がより強化されていることを意味しているのだと指摘している。

治療は有望 ノイラミニダーゼ抑制剤が有効だ

広東省の **3** 人の **H5N6** 患者は、**1** 名が治癒、**1** 名が重症、**1** 名がすでに死亡しているが、臨床医学で **H5N6** 治療手段は探し出せるか？

2015 年 **1** 月、広州呼吸器研究所グループを率いて広東省初の **H5N6** 重態患者の治療に成功した著名呼吸器疾患の専門家鐘南山医師は、最初の患者の治療により、**H5N6** ウィルスは早期にタミフルなどのノイラミニダーゼ抑制抗ウィルス剤を使えば治療は可能だと指摘している。

何剣峰医師は、昨日、最近見つかった **2** 例の治療患者について援引し、臨床で患者を発見した時、インフルエンザ様の、発熱、のどの痛み、全身の筋肉痛、疲労困憊の症状があり、活禽市場での暴露歴或は活禽業従業員であり、極力早め（最もよいのは **48** 時間以内）にノイラミニダーゼ抑制剤を用いることを提案する、治療の成否は早期に服薬するかどうかにより決まる、とした。

何剣峰医師は、基礎疾患のある老人の過程や妊娠中の女性など免疫力が比較的低いグループは、特に、一旦 **H5N6** ウィルスに感染すると容易に重症化しやすい為、市場にはなるべく近づかないようにという。

鳥インフルエンザ予防管理の『三つの要、三つの不要』

手洗いの励行： 鳥類に接触の後、食事前、トイレ後には必ず手洗いをすること
加熱調理： 鳥類の肉とタマゴは、必ず加熱して食用すること
早期受診： 発熱、咳、頭痛、全身の不快感など気道症状が現れた場合、すぐに近隣の医療機構に行き受診をすること。 医師に対して鳥類との接触歴を自ら告げること

死んだ鳥の肉は、これを食用しないこと
来現が不明な鳥類製品は、これを購入しないこと
活禽屋台等での宿泊食事をしないこと

http://news.xinhuanet.com/health/2016-01/06/c_128600589.htm

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：： **以下は中国語原文** ：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

孕妇感染 H5N6 剖腹产 广东省疾控：病毒未变异至人传人

新华网 news.xinhuanet.com 2016-01-06 09:54:39 来源： 广州日报

专家再三呼吁，要改变买活禽自行屠宰的习惯（资料图片）。 记者顾展旭 摄

岁末年初 H5N6 致一死一重伤 省疾控：病毒未变异至人传人

冬春季禽流感高发，H7N9 稍缓，H5N6 又来“捣乱”——岁末年初的 2015 年 12 月 29 日、2016 年 1 月 1 日，广东深圳、肇庆发现两例 H5N6 感染病例，致一死一病重。目前，全球发现的 6 例 H5N6 病例，3 例在广东。

昨天下午，省疾控中心首席专家、传防所所长何剑峰向媒体通报，两例均属 H5N6 病毒偶发散发病例，未发现病毒变异至人传人，预防感染关键在减少与活禽密切接触。

文/广州日报记者记者何雪华 通讯员粤康信

去年 12 月 29 日，深圳市报告 1 例 H5N6 病例，患者吴某，女，26 岁，居住地为深圳市宝安区。12 月 24 日吴某发病，但没有及时就医，12 月 29 日看病并确诊是 H5N6 病毒感染，收治到深圳定点医院住院时已告危重，12 月 30 日抢救无效死亡。

今年 1 月 1 日，肇庆市报告 1 例 H5N6 病例，患者何某，女，40 岁，居住地为肇庆市端州区。何某发病后，在基层医院就诊两天，病情转重后转至肇庆市人民医院重症监护室，目前病情仍重。令人揪心的是，何某还是一名孕产妇，感染 H5N6 后剖腹生产。

病毒“凶恶” 患者两天“肺全白了”

曾一度令人闻之色变的 H7N9，病死率为 40%；与之相比，H5N6 更为“凶恶”。据统计，目前全球共发现并确诊 6 例 H5N6 病毒感染病例，全在中国，其中 1 例在四川，2 例在云南，3 例在广东。

广东最早在 2014 年 12 月 15 日发现病例，广州市疾控中心第一次检测出 H5N6，确认 58 岁广州番禺男子丘某，是全球首例人感染 H5N6 流感存活的病例，随后转送广医一院呼研所重症医学科，经过 1 个月的全力救治，治愈出院。

据广东医生对于 3 宗 H5N6 病例的临床描述，自重症肺炎检测，发现患者们的肺部出现阴影，仅 1 天之内就开始肺部变白，第二天“肺全白了”，深圳的病例 12 月 24 日发病，12 月 30 日死亡，也就 7 天时间，3 个病例重症肺炎进展非常迅速，比 H7N9 还要快。

共同特征 都有活禽市场暴露史

而追问病毒从何而来，可发现 3 名患者都有接触活禽或活禽市场暴露史。

首例患者丘某，长期吸烟且做过结肠癌手术，一次去肉菜市场买鸡吃，回家途中淋了雨，就开始了感染发病的过程。第二例患者深圳吴某，去市场买了活鸭回家。从生物信息学角度证实，吴某病例是因接触活禽或市场外环境感染的。第三例患者肇庆的何某，发病前也是去了出售活禽的市场。疾控部门从相关的环境样本中检出 H5 病毒。

勿太恐慌 病例偶发且未人传人

连续两宗人感染 H5N6 病毒，是否意味着 H5N6 禽流感病毒已可跨越种族屏障感染人？

对此，何剑峰表示：“说明 H5N6 已经成为禽间一个优势的流感病毒株，且病毒变异偶尔感染了人。”不过，民众无须过分恐慌，目前从分子生物学发现，在粤 H5N6 还属于典型的禽流感病毒，关键的基因位点未变异至获得持续感染人的能力，“但它也确实感染了人，值得关注。”

此外，广东 3 宗病例证实，H5N6 偶尔感染了人，却未发生可人传人的根本变异。

首例患者丘某，所有密切接触者没有异常；与第二例患者吴某密切接触的人群，没有发病；第三例患者的 64 名密切接触者和市场禽类 5 名从业人员，至今也无异常。

预防关键 减少与活禽密切接触

广东的专家组研判：1～2 月，禽流感病毒在人间传播风险较低，但不排除有 H5N6、H7N9 等偶发个案出现的可能。那么，个人如何有效预防 H5N6 感染？何剑峰指出，减少与活禽密切接触是最关键的。

他指出，广东发现多个病例，并不就意味着“广东最危险”，反而说明广东的不明原因重症肺炎监测得力，病毒溯源清晰，病例追踪到位，广东有更强的能力发现病例。

当然，另一方面，也与广东活禽销售模式有关。广东人买菜，爱与活禽等动物亲密接触，而且市场里鹅、鸭、鸡、鱼等水禽一起贩卖，市场成了混合搅拌器，给病毒不断变异、重组提供了机会。大部分人不易中招，但中招就不排除人感染病例偶发。

因此，何剑峰再三呼吁，改变买活禽自行屠宰的习惯，对活禽集中屠宰、冷链配送、生鲜上市是好的减少人类跟病毒接触感染的模式。

治疗有望 神经氨酸酶抑制剂有效

广东 3 例 H5N6，1 例治愈、1 例正病重、1 例已死亡，临床医学有否探索出治疗 H5N6 的招数？

2015 年 1 月，带领广州呼研所团队，成功将危重的广东首例 H5N6 患者治愈的著名呼吸病专家钟南山指出，首例救治证实，H5N6 病毒只要及早使用奥司他韦等神经氨酸酶抑制剂抗病毒，病例可治可救。

何剑峰昨日进一步援引近期 2 例救治个案称，当临床发现患者是流感样病例，发烧、咽痛、全身肌肉酸痛、疲惫，结合有活禽市场暴露史或是涉活禽从业人群，建议尽早（最好 48 小时内）用神经氨酸酶抑制剂，救治成功与否，取决于能否早用药。

何剑峰特别提醒，有基础性疾病的老人家、怀孕的妇女等免疫力比较低的人群，一旦感染 H5N6 病毒，容易发展成重症，建议尽可能少去市场。

防控禽流感三要三不要

要勤洗手：接触禽鸟后，饭前便后要洗手。

要煮熟：禽肉和蛋要煮熟后再吃。

要早就医：如果出现发热、咳嗽、头痛、全身不适等呼吸道症状，要及早到就近医疗卫生机构就诊。之前接触过禽鸟，要主动告诉医生。

不要食用死禽肉。

不要购买来源不明的禽鸟类产品。

不要在活禽档口食宿。

20160106A H5N6 感染妊婦帝王切開で出産 広東 CDC:ウィルスに変異無し(新華網)